

美郷がいちばん、すきです美郷

# 議会だより

# ふたつと



第 **25** 号  
2010.10.15

## 9月定例会

子どもたちにどんな美郷をのこせるか	定例会概要	2
賛成多数で認定	決算概要	4
身近な議会を目指して	住民と議会との懇談会	8
質問内容多岐にわたる	一般質問	10
三位一体	キラリ美郷人	16

お母さん、がんばって  
(六郷わくわく園運動会より)



# 子どももたちに どんな美郷をのこせるか

9月定例会を、9月6日から10日までの5日間の会期で開きました。審議した議案は、平成21年度一般会計決算認定など24議案。そのすべてを、原案のとおり認定・可決しました。また、一般質問は3議員が登壇して町政を質し、陳情1件を趣旨採択しました。



美郷中学校として増築工事が進む六郷中学校

## 実質公債費比率大幅に改善

今定例会では、平成21年度決算での財政健全化判断比率4指標（5Pに掲載）が報告されました。

その中で、平成20年度決算では18・3%だった実質公債費比率が16・3%と大幅に改善されました。これは、地方交付税の増加も要因ですが、平成19年度に策定された『公債費負担適正化計画』に基づいた行財政運営と、町債の繰上げ償還を積極的におこなったことなどによります。

## 過疎地域自立促進計画を議決

また、今定例会では『過疎地域自立促進計画』を議決しました。これは、過疎地域自

立促進特別措置法の改正にもない、本年4月1日に美郷町が過疎地域に指定されたことによる策定です。

過疎指定を受けたことで、今後の事業では充当率100%の過疎債を適用できませんが、さらに今回の改正ではソフト事業への適用も拡充され、今後のまちづくりへの運用が期待できます。

## 公共施設基金条例を制定

そして、今定例会では『公共施設基金条例』を制定し、補正予算で2億5000万円を積み立てました。

現在、平成19年度から着手した『公共施設再編計画』で

の施設再整備は途上であり『学校再編計画』での統合小中学校改修事業はこれから本格化します。この条例制定は、今後の行財政運営を勘案しての基金創設です。

## 魅力あるまちづくりのために

出生数の低下や若年層の流出、人口の高齢化などの過疎化現象が進む中で、町民ニーズに対応した魅力あるまちづくりのためには、引き続き行財政改革や将来にわたる債務負担の縮小に努めた財源確保が必要でしょう。

将来の町を担う子どもたちにとどのような美郷をのこせるかが、まちづくりの課題です。



# 一般・国保会計が賛成多数で認定



2月28日に行われた六郷東根小学校閉校式



賛成で認定しました。

平成21年度一般会計の決算状況は、歳入123億7243万5千円・歳出118億702万7千円で、差引残高4億9540万8千円ですがこれに翌年度へ繰り越す財源2058万8千円が含まれており、実質収支は4億7482万円の黒字決算でした。(表1)

また、国民健康保険や下水道事業など6つの特別会計決算では、制度上同額決算となる老人保健特別会計を除きすべてが黒字決算となりました。議会では、6日の本会議で担当課長の説明を受け、9日に総括質疑をおこない採決しました。その結果、一般会計と国民健康保険特別会計を賛成多数で、その他の会計は全

**反対討論**

泉(美)議員 高すぎる国保税引き下げのため一般財源の繰り入れや、介護保険利用料の独自軽減策、住宅リフォーム助成制度など住民の望む声に対応しておらず反対する。

**賛成討論**

熊谷(隆)議員 公共施設の再編事業や各種プロジェクト事業の推進など、最小経費で最大効果を発揮できる決算内容であり、各財政指標も改善されており認定すべきものと考えます。

## 健全化判断比率

### 2年連続で改善する

今定例会で審査した平成21年度決算では、財政健全化法に基づく健全化判断比率の4指標と、簡易水道事業・下水道事業・農業集落排水事業特別会計での資金不足比率が公開されました。

健全化判断比率の4指標には早期健全化基準を設けていますが、一つでも超えた場合は『健全化団体』として健全化計画の策定と公認会計士による外部監査を義務付けられます。町の数値は、実質赤字・連結実質赤字比率ともに黒字決算なので該当せず、実質公債費・将来負担比率ともに2年連続で前年度より改善する数値となりました。(表2)

また、3事業特別会計の資金不足比率は、いずれも黒字決算なので該当なしとなりました。

表2

健全化判断比率	平成21年度	平成20年度	早期健全化基準
①実質赤字比率	-%	-%	13.72%
②連結実質赤字比率	-%	-%	18.72%
③実質公債費比率	16.3%	18.3%	25.0%
④将来負担比率	95.1%	122.6%	350.0%

※赤字(資金不足)額がないものは該当なしのため「-」を表示しています。

- 実質赤字比率**  
一般会計等の実質赤字の比率
- 連結実質赤字比率**  
全ての会計の実質赤字の比率
- 実質公債費比率**  
公債費及び公債費に準じた経費の比重を示す比率
- 将来負担比率**  
地方債残高のほか一般会計等が将来負担すべき実質的な負債の比率

平成21年度各会計の収支決算総括表 [単位:千円]

会計名	歳入決算	歳出決算	認定の結果
一般会計	12,372,435	11,877,027	賛成多数
国民健康保険特別会計	2,613,460	2,448,665	賛成多数
老人保健特別会計	7,463	7,463	全員賛成
簡易水道事業特別会計	582,539	579,005	全員賛成
下水道事業特別会計	198,789	193,891	全員賛成
農業集落排水特別会計	268,648	265,335	全員賛成
後期高齢者医療特別会計	165,918	165,358	全員賛成
合計	16,209,252	15,536,744	

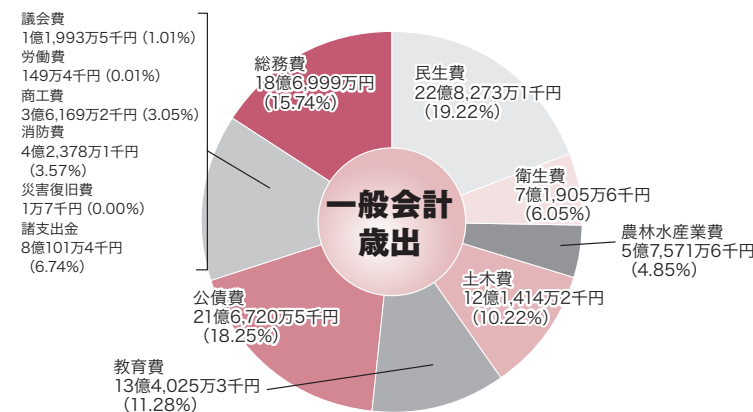
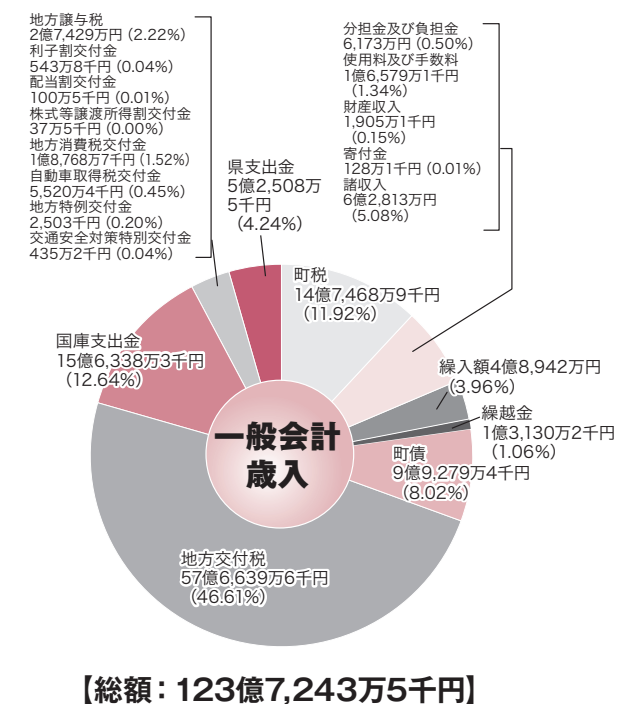


表1





# 進む財政の健全化

## 滞納対策を厳正に進める

### 一般会計

#### 歳入

##### 不納欠損手続きは

森元議員 不納欠損に至るまでの事務手続きは、**税務課長** 町税で未納が発生した場合、督促状を送付し次に本人との相談や財産調査などを行い、処分可能な財産がない場合には5年後に欠損に向かう。

##### 滞納者対策は

森元議員 今後の滞納者への具  
体策は、**税務課長** 完納に向けた相談に応じていくとともに、納付能力

が認められる場合には、預貯金や給与、不動産の差し押さえなど厳正に対処していく。

##### 町外からの納税は

福田議員 町外に住む方からの納税割合は、**税務課長** 固定資産税で950件の9・3%、町民税で41人の0・4%だ。

#### 歳出

##### 乳幼児福祉医療費は

深澤(均)議員 乳幼児福祉医療費の内訳は。



乳幼児健診

## その他の議案

### 財産の取得

の分団へ配置し、23年度には千畑地区1く3分団への配置を予定している。

#### 配置先と今後の計画は

泉(美)議員 防災資機材運搬車の配置先と今後の計画は、**住民生活課長** 仙南地区

#### 一般会計補正

##### 使用期限後は

熊谷(隆)議員 プレミ

##### 火災報知器誤作動対策は

飛澤議員 六郷中学校体育館の火災報知器の誤作動対策は、**学務課長** 劣化が進んでおり交換し、今後、誤作動のないよう対処する。



防災資機材運搬車

**福祉保健課長** 県助成対象者は373名で、町拡大部分607名、合わせて2千600万円ほどだ。  
**利便性の地域差は**

泉(美)議員 乗り合いタクシーの利用率はその地域が伸びているか。また、利便性に地域差はないか。  
**総務課長** 千畑地域が伸びている。利便性については、許可制でもあり民営を圧迫しない範囲で全域利用しやすいように努めている。

### 圧迫とならないか

**武藤議員** 納税貯蓄組合が納税に窮する方にとって圧迫となっていないか。  
**税務課長** 今年度、納付割額をなくして対処している。今後納税意欲を高めてもらう工夫・検討をしていく。

### 資源ゴミの分別統一は

泉(美)議員 資源ゴミの分別統一化への取り組みは。  
**住民生活課長** 今年度中に方向を決めたい。

### 定数削減後の対応は

**武藤議員** 農業委員定数が削減されるが、きめ細やかな対応は可能か。  
**農業委員会会長** 委員が力を合わせて対応している。

### 美郷ブランドの今後は

**福田議員** 美郷ブランド確立に向けた今後の取り組みは。  
**農政課長** 現在の19品目を農業関係機関の指導を受けながら、今年度中に重点的な品目に絞り込む考えだ。

### 簡易水道事業特別会計

#### 滞納者対策は

森元議員 未納者への対応と給水停止はあるか。  
**建設課長** 面談しながら少しでも納めてもらうよう対応している。昨年度は居住が確認されなかった給水停止が2件ある。



# 身近な議会を目指し

7月20・21・22日の3日間にわたり町内9会場で行った「住民と議会との懇談会」の内容を報告します。また、今年度は、年2回開催します。

22年度の懇談会は、住民の方々により身近な議会を目指して年2回の開催を計画し、今回は10月20～22日に行います。

また、今回から地域の会館に向向いて、多くの意見交換を求めたところ70名の参加をいただきました。

議会では、8月18日に全体検討会を開いて、今回出された提言・意見・要望の79項目について、町への要望事項などを話し合いました。

8月23日に意見書と要望書を提出し、9月7日に回答をいただいています。

以下、話し合われた主な内容や回答を要約しお伝えします。

## 議会への要望事項

### 休日議会を

**住民の要望** 休日に議会を開催できないか。

**議会の回答** 議会開催は、町長招集であることや、職員の休日出勤などもあるので議会の

単独では決められないが、旧町村時代、住民の要望で開催しても傍聴者に変化が見られず継続しなかったこともあり開催は難しい。

### 活性化に向けて

**住民の要望** 商店街の活性化に向けて、議会との懇談会も必要ではないか。

**議会の回答** 商店街からの開催要望があれば受けたい。

## 町への要望事項

### 交流センター廃止の替わりは

**住民の要望** 千畑交流センターが廃止されると、会合や生涯学習がやりにくくなる。近くに替わりの施設がほしい。

**町の回答** 千畑地区には「ふれあいセンター」や「坂本東嶽邸」また「みさと福祉センター」もあり、各施設を有効活用していただきたい。今後各地区に空校舎が生じるので更に検討を加えたい。

### 小規模工事の発注を

**住民の要望** 50万円以下の小規模修繕工事制度により、分割して地元業者に仕事の機会を多くすべきだ。

**町の回答** 昨年度の小規模修繕工事制度は119件、総額



一丈木会館にて

737万1千円で工種は多様だ。修繕工事は早急な対応が求められる、一括しないで対応している。登録制で、年度途中の登録も可能だ。今年度は34事業所が登録している。

### フェンスの修繕を

**住民の要望** 部落公園のフェンスが古くなり、鉄柱も錆びている。修繕できないか。

**町の回答** 鉄柱の錆びは、管理委託費での対応をお願いしている。基礎部分は、現地確認のうえ検討したい。

### 県道の改良を

**住民の要望** 千屋小学校前の県道北側空き地を利用し、交差点改良をすべきでは。

**町の回答** 交差点改良には、各種調査や県、公安委員会、用地関係者などの解決すべき事項があり、今後検討を重ねたい。

### 防雪柵の設置を

**住民の要望** 都野君堂線の通学路に防雪柵を設置してほしい。

**町の回答** 防雪柵は、車と歩行者には有意義な施設だが、隣接農地の日陰発生による生育障害や草刈り作業に支障をきたす影響もあるので、このことを踏まえ、必要性について検討したい。

### 道路の拡幅を

**住民の要望** ラベンダー園への草地内の道路幅が狭く交差に難儀しており改良できないか。

**町の回答** 利用者からの要望もあり、来年度から拡幅整備を予定している。

## 町への提言・意見

### 公共施設再編

**住民** 空き校舎や跡地利用について授産施設、学童保育、福祉施設、介護施設を検討し



ラベンダー園

### 学校再編

**住民** 統合中学校後の部活動の迎えが大変になり、送迎バスの運行をしてはどうか。

### 建設工事など

**住民** 春に舗装工事をしたのに、水道工事でカッターが入れている。計画性を持つべきだ。  
**住民** 地下水位が下がっている。公共工事では配慮してほしい。

### 行政対応

**住民** 頼んだ後の連絡がなかったり、不親切な対応や電話の応対の悪い時がある。  
**住民** 庁舎が遠くなり不便だ。新庁舎建設時は、町の中心部にすべきだ。  
**住民** 仙南出張所の窓口対応が大変良いと感じている。



# 一般会計からの繰り入れを その都度適切な判断で



泉 美和子 議員

**議員** 全国では高すぎる国保税の引き下げを図るため、一般会計からの法定外繰り入れを行う自治体が増えている。一人当たりの繰り入れも平成20年度は1万134円と大幅に伸びている。

**町長** 町の保険税水準は、隣接市との比較でも一人当たりの税額は低い方だ。また、一般会計からは繰り入れを認められている内容で行っており21年度は1億436万円繰り入れている。

**議員** 政府が6月に公表した『子育て新システム基本制度要綱案』について町長の見解をうかがう。また、老朽化している「わくわく園」の整備について今年度調査しているが、今後の計画をうかがう。

## わくわく園の整備計画は

**町長** この制度は25年度の施行を目指すという点とでその詳細が見えるようになった段階で判断していく。

また国保の広域化は、現在のところその詳細は分かっておらず、的確な見解を述べる状況ではない。

定例会初日、町長の招集挨拶のあと、3議員が6項目について一般質問しました。その内容を要約しお伝えします。

# 質問事項多岐にわたる

一般質問



六郷わくわく園

泉 美和子 議員

国保制度について  
保育問題について

深澤 均 議員

脱少子化秋田について  
水稻直播の転作カウントについて

飛澤龍右工門 議員

転作率見直しと転作協力の強化について  
新制、六郷小学校体育館の改良を



# 転作カウントの再検討を

## 他の支援を充実する



深澤 均 議員



昨年導入された乾田直播

議員 定着に向け昨年より乾田直播を本格栽培しようとしたやさき、水稲直播減収分の転作カウントが廃止になった。

乾田直播は春作業が大幅に軽減でき、このメリットを生かすためにも乾田直播減収分の転作カウントを再検討する考えはないか。美郷町水田農業推進協議会会長でもある町長に見解をうかがう。

町長 生産数量目標の算定ルールは、美郷町水田農業推進協議会に決定権がある。県の栽培調査では、直播栽培は移植栽培と何ら遜色のない収量を確保しており、稲作指導指針に確立した技術として示されていることから、

乾田直播のみ転作カウントを復活させることは難しい。

転作カウントという施策ではなく、栽培技術の支援や生産機械の導入支援などを推進していく。

### 少子化対策を 早急に

議員 3月来町し佐竹知事の講話では、脱少子化秋田の解決策は若者の結婚であり、県としてもその出会いに力を入れていくと述べている。

また、各市町村の独自の取り組みに期待をしているが、町ではこの事業にどのようなスタンスで取り組むのか町長の考え

をうかがう。

町長 町でもこの事業を推進するため、ポスター掲示やチラシの配布など啓発を図っている。しかし、個人の意識や行動が多様化する中では、地域での出会い、結婚対策はこれまでの町の取り組み実績から、大変に難しい。

しかし、町としてもこの課題の継続性を考慮し、県と調整を図りながら検討していく。

# 六小体育館の改良を 大規模改修に合わせ検討中



飛澤 龍右工門 議員

議員 六郷小学校体育館は、屋根裏が直接見える構造で何かと非効率だ。暑さや寒さが直接子どもたちに伝わりかわいそうだ。

他の学校の体育館は天井裏が整備され、暖房設備は壁からの温風ヒーター方式だが、六小はジェットヒーター方式だ。美郷町学校統合第一号校として早急に改良すべきではないか。

### 転作率見直しと 転作協力の対応は

議員 転作率の見直しについては、全国・県一律配分論が出されているが、どう対応するのか。

戸別所得補償制度の未加入が50名ほどとの報告



六小体育館での活動

だが、未協力農家に対する参加協力への対応は。

町長 転作率の見直しについては、水田農業推進協議会の中で意見をまと

め県に伝えている。町としてはこの意見を踏まえ、短期間に現在の市町村格差を縮小する手法は妥当でないかと認識している。

転作協力については

「戸別所得補償モデル対策」のメリットの細部まで理解いただくことが参加への糸口になると思うので、引き続き周知に努めていく。



10月20(水)21(木)22(金)日

# 第6回「住民と議会との懇談会」を開催します



議会では、本会議の内容や議会活動の状況などを町民の皆さんにご報告・説明し、また、議会に対する意見や要望をお聴きする機会として、「住民と議会との懇談会」を開催します。町内9会場どこでも自由に参加できます。たくさんのご来場をお待ちしております。

## 1. 日程

日時	地区	会場	担当班
10月20日(水) 午後7時00分～ 午後8時30分	千畑地区	大坂生活環境改善センター	1班
		一晝会館	2班
		外川原会館	3班
10月21日(木) 午後7時00分～ 午後8時30分	仙南地区	万願寺会館	1班
		山本児童館	2班
		中関会館	3班
10月22日(金) 午後7時00分～ 午後8時30分	六郷地区	大島会館	1班
		上鑓田会館	2班
		沢目児童館	3班

## 2. 担当班議員氏名

1班	2班	3班
武藤 威 福田 守 泉 美和子 杉澤 隆一 深澤 均 深沢 義一	伊藤 福章 森元 淑雄 中村 利昭 吉野 久 戸澤 勉 飛澤龍右エ門	中村美智男 熊谷 良夫 泉 繁夫 澁谷 俊二 熊谷 隆一 高橋 猛



農業委員会作況調査

**第4回臨時議会 (7月20日)**  
**農業委員会定数 20人から16人に削減**  
7月20日、第4回臨時議会を開催し、美郷町農業委員会選挙委員の定数を20人から16人に削減する条例改正案を賛成多数で可決しました。  
なお、この条例は来年の選挙から適用されます。

**反対討論**  
泉(美)議員  
農業情勢が厳しいなかの定数の削減は、農家の声が届きにくくなり影響も大きいと思うので反対だ。

8月2日、「羽後町・東成瀬村・美郷町・議会議員連絡協議会」が美郷町で開催されました。  
「ふるさと秋田元気創造プラン」を演題に佐竹知事の講演があり、これからの県政を確認する会となりました。  
この後、「レストハウス紫織里」で交流会を行いました。テーブルには「美郷まんま」のおにぎりが出ましたが他町村の方々に一つ残らず持ち帰られるほど好評でした。



講演する佐竹知事

**三カ町村の議員が美郷で研修**

## 表彰

8月3日、秋田市で県町村議会議員研修会が開かれ、席上、前県町村議会議長会副会長の伊藤福章前議長に、感謝状が贈呈されました。

## 請願・陳情

趣旨採択としました

◇司法修習生の給費制の存続を求める陳情書  
秋田弁護士会  
会長 狩野 節子

## 議会の動き

7月20日 住民と議会との懇談会(22日)  
大分県由布市議会来町(行政視察)  
宮城県利府町議会来町(議会広報視察研修)

8月2日 県南三カ町村議会議員連絡協議会  
秋田県町村議会議員研修会  
3日 秋田県町村議会広報研修会  
9日 宮城県亘理町議会来町(議会広報視察研修)  
16日 政策等意見交換会  
18日 「住民と議会との懇談会」の要望・意見等検討会  
19日 宮城県黒川地方町村議会議長会来町(議会運営・議会広報・行政視察)  
30日 福島県両沼地方町村議会議長会来町(行政視察)  
31日 議会運営委員会  
9月6日 議会運営委員会・第5回議会定例会(10日)  
7日 議会広報特別委員会  
6・10日 総務常任委員会  
7日 教育民生常任委員会  
8日 産業建設常任委員会  
8日 議会意見交換会  
29日 宮城県川崎町議会来町(議会広報視察研修)

10月1・5日 議会広報特別委員会



# キラリ

シリーズ

## 美郷人 VOL.20



キラリ美郷人は、学校シリーズ第4回目として千畑南小学校の活動を紹介します。

## 三位一体

### 千畑南小学校



本校の特色は？と問われれば、私は一番に「地域・家庭との強い結びつき」をあげたいと思います。

毎週月曜日の朝、学校近くの交差点には黄色のジャンパーを着た地域の方々の姿があります。家庭に小学生がいる・いないに関わらず自治会の活動として交代で街頭指導に取り組んで下さっているのです。塚自治会だけでなく、学区内各所での個人

による見まもり活動、降雪期には横断歩道付近の除雪、狭くなる冬道の危険を避けるためにガソリンスタンド構内を児童が歩けるようにして下さるなど、まさしく地域全体で子ども達を見まもっていただいています。

各家庭においては忙しい仕事の合間を縫って協力してくれる保護者の他に祖父母の皆様の絶大な力があります。学年の畑や学校田など、外での学習には平均して四十名もの協力が常にあり、三人のお孫さんと関わって十年以上も続けて下さった方もおられました。仕

事後は「孫の話」で盛り上がるお茶の時間が必ずあり、校長・教頭もおいしい「ガッコ」をいただきながら話の輪に加わっています。

「地域・家庭・学校の三者が協力して」とはよく言われることですが、本校では伝統的にしかもごく自然な形で協力体制が機能しているのです。そして学校では今日も子ども達が笑顔で元気に過しています。本当にありがたいことだと思ひ、私共教職員もがんばることが出来ます。

校長 高山 泰文

### 編集後記

「みさと議会だより・第19号」が、全国議会広報コンクールにおいて優秀賞にかがやき、その反響の大きさにびっくりするほどです。

その訳は、全国各県からの視察研修で来町される市町村の議員の方々の方々の多さです。

私たち広報委員会は、各議員の皆様方と懇談を設けることで地元で研修ができて各地域の議会報の良さを修得し「議会だより」づくりの一助になればと奮闘中です。

飛澤 龍右工門

### 議会特別委員会

委員長	泉 美和子
副委員長	深澤 均
委員	吉野 久
委員	戸澤 勉
委員	飛澤龍右工門
委員	深澤 義一

次回定例会は、12月上旬の開会を予定しています。傍聴を、お待ちしております。

美郷町議会事務局

〒019-1541 秋田県仙北郡美郷町土崎字上野乙170番地10(美郷町役場内)  
TEL.0187-84-4912 FAX.0187-85-3102 E-mail gikai@town.misato.akita.jp

美郷町ホームページ <http://www.town.misato.akita.jp/>



地球環境にやさしいベジタブルインキを使用しています。